

玉浦西地区まちづくりニュース 第23号

このニュースでは、「玉浦西地区まちづくり検討委員会」の内容を中心に、玉浦西地区のまちづくりに関するさまざまな情報を配信します。

公園の名称の決め方などについて協議

『玉浦西地区まちづくり検討委員会』の第23回会議が8月7日（水）に市役所大会議室で開催されました。

今回の会議では、ごみ置場・バス停設置位置について事務局からの報告、町内会の組織体制について各地区からの報告が行われるとともに、地区全体のシンボル及び公園の名称の決め方について協議が行われました。

ごみ置場・バス停の設置位置については、特に意見も出されなかったことから原案通りでいくことが報告されました。なお、ごみ置場の仕様については、各地区からいくつか要望が出されたので、市の補助制度を活用しながら地区ごとに検討することとしました。

また、町内会の組織体制について各地区から報告があり、組織としては4～5地区で構成し、連合体を目指しつつ具体的な体制は今後検討していくこと、3つの集会所については共同で管理していくことなどを原案としていくことが確認されました。

地区全体のシンボル及び公園の名称の決め方についてはグループワークにより協議を行いました。

地区全体のシンボルについては、石碑がいいのではという意見もあれば、シンボリックな時計台や塔がいいのでは、と様々な案が出ましたので、今後、地区での意見を踏まえて、さらに検討を重ねていくこととします。

公園の名称の決め方については、玉浦小・中の子どもたちに決めてもらったかどうかという意見が共通して出されたことから、今後関係者とも協議のうえ、具体的な方法等を事務局側で検討することとしました。

今後、まちづくり検討委員会では、本日の内容を踏まえて、さらなる検討を進めてまいります。

